

第5期あきた県産材利用推進計画の実績

第5期あきた県産材利用推進計画（H27～29）の3年間の実績は、次のとおりです。

1 公共施設の木造化及び木質化の推進

平成29年度に建設済みの県営15施設のうち、木造化及び内装木質化が図られたものが11施設で、全体の73%を占めた。

なお、大曲農業高等学校の機械保管室等や、秋田空港除雪車格納庫、三種町の芦崎揚水機の建屋、及び耐火炉試験棟の4施設は、重機を吊すなど躯体に強度が必要であったり、防火の安全面の理由で、木造及び木質化は出来ないものである。

■公共施設の木造化及び木質化の実績及び計画

| 区 分 | | H27 (実績) | H28 (実績) | H29 (実績) | 計 |
|----------------|-----|-------------|-------------|-------------|------------------|
| 施設 件数 | 木造化 | 10 | 7 | 6 | 23 |
| | 木質化 | 2 | 7 | 5 | 14 |
| | その他 | 2 | 4 | 4 | 10 |
| 計 | | 14 | 18 | 15 | 47 |
| 木造・木質化率 (%) | | 86 | 78 | 73 | 79 |
| 使用木材量 (m3) | | 856 | 703 | 489 | 2,048 (平均683) |



【林業研究研修センター】 実習棟

【田沢湖 スキーセンター】
Lounge (ラウンジ)

- 第5期計画では、県営47施設のうち、37施設において木造化及び木質化が図られた（全体の79%）。

2 公用備品等における木製品導入の推進

海の玄関口である秋田港クルーズターミナルの休憩スペース・待合所に、スギやクリ、サクラの県産材を使い県内企業が製作したベンチ（25脚）、イス（6脚）、テーブル（3台）を調達した。



スギ製ベンチ



クリ製テーブルとイス



サクラ製テーブル
スギ製ベンチ

3 公共土木事業における間伐材の利用推進

公共土木事業においても、森林土木事業を中心に様々な工事で間伐材等の利用推進に努めてきているが、平成29年度においては、平成28年度の大雨等の災害復旧事業などが優先され、木製治山ダムや木製残置型枠など木材を多用する工事箇所が少く、計画量の2割程度の利用実績にとどまった。

■公共土木事業における間伐材利用の実績及び計画

| 区 分 | H 2 7 (実績) | H 2 8 (実績) | H 2 9 (実績) | 計 |
|-------------------------------------|---------------|---------------|---------------|--------|
| 計 画 (m ³) | 5,000 | 5,000 | 5,000 | 15,000 |
| 実 績 (m ³) | 1,355 | 1,668 | 1,066 | 4,089 |
| 上記のうち 森林土木事業関係 (m ³) | 1,214 | 1,290 | 942 | 3,446 |
| 達成率 (%) | 27.1 | 33.4 | 21.3 | 27.3 |



木製残置型枠



海岸林造成工事（防風柵）



海岸林造成工事（静砂垣）

- 第5期計画では、計画量15,000m³に対し、実績4,089m³と、計画量の3割程度にとどまっている。

4 市町村への要請と連携

地域振興局単位に利用推進協議会を開催し、県産材利用推進計画の変更内容等を市町村関係者へ説明するとともに、木造施設の視察などを行い、木材利用への理解を促した。

■平成29年度における地域木材利用推進協議会の開催状況

| 振興局 | 開催日 | 開催場所 | 視察先等 |
|-----|--------|----------------|-----------------|
| 鹿角 | 7月26日 | 鹿角市文化の杜交流館 | 鹿角市文化の杜交流館 コモッセ |
| 北秋田 | 7月31日 | 北秋田地域振興局 | — |
| 山本 | 7月25日 | 山本地域振興局 | — |
| 秋田 | 8月29日 | 県林業研究研修センター | 県林業大学校 |
| 由利 | 8月30日 | 由利本荘市ウッドホールこだま | 由利本荘市ウッドホール こだま |
| 仙北 | 11月13日 | 田沢湖クニマス未来館 | 田沢湖クニマス未来館 |
| 平鹿 | | | |
| 雄勝 | | | |

5 波及効果

このような取組が市町村や民間の建築施設にも波及し、毎年、林野庁が発表する「公共建築物の木造率」（延べ床面積ベース）では、当県の木造率が36.8%と全国一で、平成26から28年度の3カ年連続一位となった。

■公共建築物の木造率（延べ床面積ベース）の上記都道府県と木造率

| 順位 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 |
|----|-----------|-----------|-----------|
| 1位 | 秋田県 28.6% | 秋田県 38.6% | 秋田県 36.8% |
| 2位 | 青森県 28.2% | 岩手県 30.8% | 青森県 32.0% |
| 3位 | 宮崎県 25.8% | 宮崎県 29.7% | 岩手県 27.1% |
| 4位 | 島根県 25.1% | 山梨県 27.9% | 岐阜県 25.5% |
| 5位 | 山形県 21.4% | 山形県 27.6% | 宮崎県 25.5% |

※ 民間の教育施設や医療・福祉施設等の建築物を含む。